



発行責任者 日向野 博史

編集責任者 菅野 真

製作 菅野デザイン企画

壬生町商工会青年部

壬生町大師町3番13号

TEL 0282-82-0475

FAX 0282-82-0354

<http://mibu.shokokai-tochigi.or.jp/>

発行No.002



フェスタ nおもちゃのまち「チャリティ かんぴょう長巻き大会(30m)」



青年部 部長あいさつ



青年部 部長 日向野 博史

日向野石材店
壬生町中央町7-1

新年明けましておめでとうございます。部長の日向野博史と申します。第2回目の青年部報を刊行するにあたり、日頃からお世話になっております壬生町民の皆様方に、私達商工会青年部の一年間の活動報告と、部員紹介を含め御報告させて戴きます。お目通し戴けましたら幸いです。

私達青年部は、壬生町内で商いをしている40歳以下の多業種の集まりです。若いことが取り得ですが、部員一人一人が自分の商売は勿論、この壬生町を良くしたい熱い志を持ち、日々様々な事にチャレンジしております。町内のイベントで青いTシャツを見かけた事はないでしょうか?背中に「青年部」と書いてあれば、それが私達です。今度見かけましたら、是非お声をお掛け下さい。額に汗をかき活動している私たちにとって何よりの力となるでしょう。

私の想う青年部の在り方とは、この壬生町で商売させて戴く上で、必要不可欠な事を学ぶ場所、協力しあう事を学ぶ場所と考えております。また、今後は、視野を広める意味も含めて、他町団体との交流を行いたいと思います。ここで得た、会社経営の考え方 そしてそれ以上に仲間の「絆」の大切さを体験出来たことは、最大の財産だと思っております。

最後に、日頃からお世話になっております、壬生町役場の皆様 商工会の皆様に深く感謝致しまして、挨拶と致します。

壬生ふるさとまつり



真夏の太陽がふりそそぎ、爽やかな午後の風が吹き抜ける壬生町総合公園陸上競技場にて8月19日、壬生町ふるさとまつりが盛大に開催されました。毎年、出店参加協力している我々青年部は、例年通り“イカ入り焼そば”“輪投げ”“ビルジュー”などの飲み物の販売に加え今年度初めて“唐揚げ”“コロッケ”“フライドポテト”的販売をしました。予想以上の大盛況に皆嬉しい悲鳴をあげていました。艶やかな花火がふるさと祭りの終わりを告げ、大成功の手締めにより部員の「絆」は、より確かなものとなり今後の飛躍を誓い合う我々でした。(KAZ)



「目指せ 憧れの甲子園!!」
去る10月11日埼玉県熊谷市運動公園野球場において、関東プロック商工会野球大会が行われました。我ら壬生町商工会チームは厳しい県予選を勝ち抜き、栃木県代表として3年連続で出場しました。

今大会の優勝チームは甲子園球場で行われる全国大会に出場できるという事で、例年以上に熱戦が繰り広げられました。初戦は千葉県代表に5対2で勝利を收めましたが、続く準決勝で茨城県代表に2対3で惜敗してしまいました。とても悔しい敗戦でしたが、この悔しさをバネに来年は更にチームを磨き上げ、リベンジしたいと思います。(中村 学)



関東大会ベスト4!

関東プロック商工会青年部野球交流試合



ファミリーボウリング大会

常日頃、青年部活動に陰ながらご協力して頂いている部員の奥様やお子様達に“楽しんで頂こう”という趣旨ではしめられたこのイベントも、回を重ね、青年部の恒例行事になりました。

夏休みはじめの7月29日、宇都宮市インターパークボウルで41人の参加があり、部員の家族同士の交流の場として、また、日頃、会議や福祉活動で休日返上の多い部員達の家族サービスができる良い機会にもなつてゐるようです。

表彰式は、おもちゃやのまちアップルさんのご協力を得て、子供達全員においしい食事と賞品を渡すことができました。

記事担当者も、子供達から“笑顔”という賞品をもらひ、この子供達が大きくなつてもこのイベントが続けて欲しいと願うのでした。(Hide)

部員紹介（第2回）



新村 勝宏

～地図～



壬生町本丸2-20-29 / TEL.0282-82-2989

「いつもご愛読ありがとうございます。」
私は、Y.C(読売センター)壬生西部長新聞店の新村勝宏と申します。

当店では、丁寧 敏速な配達を心がけ、日々部数の増紙に努力し、お客様に信頼される販売店を目指に頑張っていきたいと思います。読売新聞、下野、日経、スポーツ報知のご購読は、長新聞店でよろしくお願ひいたします。

私は青年部に入部して6年になります。このたつた6年の間にいろいろな経験をさせて頂きました。常任委員、副部長。この副部長を3年間経験させて頂いた事は、今のそして今後の私にとってとても貴重な財産になりました。

さまざまな事業

イベンントetc。何をするにも、番

い、人を見て学び、教え、そして互いに成長していく。人間はほとんどの人が他人の力なくして生活できません。ですが、私は今までこの他人の力に支えられている事を忘れていました。しかし、この青年部活動を通して自分がどれだけの人達によって生かされたのか、また、自分もちょっとした行動、発言で人の役に立てるという事を再認識しました。

そして、互いが支えあうことによって生まれる「絆」という宝物を手に入れたと思っています。今後もせつかく手を入れたこの地元の同世代同士の絆、大切にしたいと思います。

残り少ない青年部員としての時間。自分が先輩から学ばせて頂いた様に、後輩にも伝えていけたらいいですね。

青年部に入部して。清水和之



部員募集

只今、壬生町商工会青年部では一緒に活動してくれる部員を募集しております。
興味のある方はお気軽にお問合せ下さい。

(S.K.)

編集後記

サッカー、Jリーグの浦和レッズが06年、初めて年間王者になった。Jリーグ初期は万年下位の「お荷物」と言われたチームがだ。J2降格の時もあったが、チームもサポーターもどんな状況でも諦めず、徐々に力を付け遂には王者になった。我々にも当てはまるのではないだろうか。誰でも初めから上手くは行かない、つまずく事もあるが、諦めない限り何度でも挑戦ができる。達成への強い気持ちと行動ができる。達成への強い気持ちと行動ができる。達成への強い気持ちと行動ができる。

参加事業及び行事

平成18年4月 14日	第37回通常総会
5月 10日	栃木県商工会青年部連合会第39回通常総会
7月 2日	下都賀地区商工会親善スポーツ大会への参加
7月 29日	青年部員レクリエーション大会開催
8月 19日	壬生町ふるさとまつり出店協力
9月 3日	ゆうがおマラソンソフトボール大会参加
9月 10日	関東ブロック商工会野球大会栃木県予選(優勝)
10月 1日	フェスタinおもちゃのまち「チャリティーかんぴょう長巻き大会」開催
10月 11日	関東ブロック商工会野球大会関東大会出場
10月 15日	みぶ蘭学通りまつり「チャリティーかんぴょう長巻き大会」開催
10月 29日	壬生町健康ふくしま祭り 献血協力
11月 3日	壬生町総合産業まつり「チャリティークリスマス」実施
11月 18日	下都賀ブロック青年部研修会への参加
平成19年1月 23日	新春賀詞交歓会及び知事を囲む懇談会
2月 9日~12日	青年部員視察研修会の開催
2月 20・21日	商工会青年部全国大会



フェスタ in おもちゃのまち

おもちゃのまち駅前では毎年開催されるフェスタ in おもちゃのまちという大きなイベントがあり、毎年大勢の人で賑わいます。今回は青年部として初めて参加し、かんびようの長巻き大会をおこないました。

当日は保育園児からご年配の方まで申込み頂き参加者は予定数をオーバーしましたが、テーブルを増やして対応し、多くの方々に喜ばれました。チャリティーに御理解を得、参加頂きありがとうございました。

大勢の方々に楽しんで頂くため、間違いやトラブルのないよう、部員達が総力を挙げて入念な準備をする、大変労力のかかるイベントです。しかし集まつていただいた方々（特に子供達）の喜ぶ顔を見ることが出来、そんな苦労も吹き飛びました。

町のイベントでよく見かける我々はイベント屋さんと思われがちですが、部員は壬生町内で事業を営んでいる青年達で構成されています。当然、忙しい仕事の合間に縫つて参加し、壬生町発展のため様々な活動を重ね、行動力を培いながら部員間の絆を強めています。（H-S）



壬生町蘭学通り祭り



壬生町総合産業まつり

秋晴れの陽気の中、ここ壬生町総合公園にて11月3日、第24回壬生町総合産業まつりが開催されました。前日から準備をして、当日盛大に行われている会場の中、我が青年部はチャリティーのキックターゲット 唐揚げ ポテトフライ 飲み物等の販売をいたしました。

今年もやはり、昨年と同様にキックターゲットの企画は大盛況で沢山の子供たちの参加に賑わいを見せました。今回の開催に伴いご協力を頂いた皆様に部員一同、感謝を致しております。

部員全員でこれからも産業まつりを盛り上げ、チャリティー活動にも意欲的に取り組んでいきたいと思います。

なお、この企画で集まつた募金は、毎年壬生町へ寄付を行っております。（M-H）

皆様にチャリティーという主旨に賛同戴き、関心の高まりから多くのチャリティー募金が集まりました。この場をお借りして御礼を申し上げます。

11月21日、各イベントにて

皆様からご協力戴いたチャリティー募金105,600円を壬生町役場町長室にて寄付致しました。